

スキー学習の札幌市内の小・中学生のために サッポロテイネスキー場 15 億円投資

～子どもたちにやさしい、初心者にやさしいスキー場へ～

サッポロテイネスキー場（加森観光株式会社、本社：札幌市中央区、代表取締役 加森 公人）は北海道命名150年の2018年、「子どもたちにやさしい、初心者にやさしいスキー場」を実現すべく、収容人数3,000名の休憩室を完備した「オリンピアスキーセンター」着工、加えて「ローディングカーペットシステム」（リフト乗車補助装置）、「風防付き スノーエスカレーター」導入により総投資額15億円を掛け、札幌市内のスキー学習の小・中学生や北海道外からの修学旅行生にとって快適なスキーの環境を整えます。札幌の子どもたちの健康を願い、道産子ならではのウインタースポーツをこれまで以上に楽しんでもらうことを目的としています。



「オリンピアスキーセンター」着工

2018年5月29日よりサッポロテイネスキー場のオリンピアゾーンに「オリンピアスキーセンター」を着工、株式会社アイプランニング設計、東急建設株式会社施工のもと2018年11月中旬竣工、12月1日オープンを目指し、建設を進めてまいります。

新スキーセンターはスキーイン、スキーアウトが可能な1、2階に休憩所(収容人数3,000名)を完備、札幌市内のスキー学習の小・中学生に暖かい食事場所と快適なトイレ施設を提供します。

延床面積：約4,000㎡(鉄骨造地上3階建)

設計：株式会社アイプランニング

施工：東急建設株式会社

着工：2018年5月29日

稼働：2018年12月1日予定

1・2階 スキー学習の小・中学生用休憩室(収容人数3,000名)、トイレ施設

3階 券売所、レンタルコーナー、更衣室、売店、スキースクール受付、レストラン(200席)

「ローディングカーペットシステム」導入

2018年12月よりオリンピアゾーンの初心者用ペアリフト2本に乗車補助装置「ローディングカーペットシステム」を導入します。平らなプラスチック板のエスカレーターの上にスキー板の先端を載せると自動的に前方へ進み移動しながらリフトの搬器に座ることができ、小さなお子様や初心者もスムーズに安全に乗車することが可能になります。

※カーペット秒速1m、リフト速度秒速2mのため、乗車時には秒速1mとなり、従来の速さから大幅にスピードが緩和されます。

着工：2018年9月予定

稼働：2018年12月1日予定

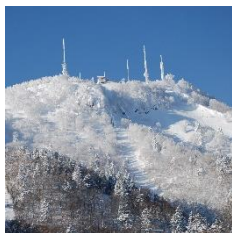
購入元：LST社

「風防付き スノーエスカレーター」導入

2018年1月に導入の全長116m(秒速0.7m)のスノーエスカレーターはイタリアから直輸入、透明なポリカーボネート製の風防が特徴で雪にも風にもあたらずに小さなお子様や初心者も景色を楽しみながら安全にオリンピアゾーンの初級ゲレンデを上ることができます。

所用時間：約3分(全長116m、秒速約0.7m)

購入元：LST社



【サッポロテイネスキー場について】<https://www.sapporo-teine.com/>
札幌市内中心部より30分、新千歳空港より60分、高速道路ICをおりて10分とアクセス抜群、1972年に札幌オリンピックが開催された標高1,023mの手稲山にハイランドとオリンピア、2つのゾーン計15コースを展開。パウダースノーと札幌市街や石狩湾を見下ろす絶好のロケーションをお楽しみいただけます。
所在地/札幌市手稲区手稲本町593